

be動詞と一般動詞の使い分け10分小テスト(発展・20点)

Class _____ No. _____ Name _____ 得点 _____ / 20

 このテストのゴール: 「主語＝あとの語」の等号テストで2つの動詞を使い分けられる
記入式。正しい形を自分で作って書きます。まちがえた問題は、テストのあとが本番——裏面のふり返しまでで1セットです。

1 ()に正しい形を書こう。※そのままでもいい語もある！(各3点・計12点)

(1) 体育祭の朝の気持ち	I()nervous.
(2) 走るのは苦手	I()like running.
(3) 友だちに確認	()you ready?
(4) リレーの選手	My friend Mei()a fast runner.

2 対話を完成 体育祭の朝、教室で。()に1語ずつ。(各2点・計6点)

A: Today is the sports day! I(①)so excited!
B: Me too. But I(②)like the 100m race...
A:(③)you in the relay team?
B: Yes! Watch me!

3 自分の番 状態の文(be動詞)＋動作の文(一般動詞)を1文ずつ(2点)

be動詞と一般動詞の使い分け10分小テスト(発展・20点)【解答】

丸つけをしたら、まちがえた問題に✓をつけよう

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) am(私＝緊張、が成り立つ) (2) don't (3) Are (4) is

全問「主語＝あとの語」が成り立つか(等号テスト)で判定できる。

2 対話を完成

① am ② don't ③ Are

①am(状態)②don't(動作の否定)③Are(状態の質問)——3つの顔が1つの会話に。

3 自分の番(例)

I am hungry now. / I eat rice every morning.

内容は自由。文法が正しく、条件を満たしていれば正解にする。

☆採点と使い方 配点＝1:各3点／2:各2点／3:2点(計20点)。16点以上＝合格ライン、12点未満＝定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。